

株式会社マツムラ自動車販売

顧客・入庫管理システムで業務を平準化し、
作業負荷軽減・働きやすさ向上

都道府県 群馬県

従業員数 9人

事業 自動車整備業

事業概要

- 指定整備工場として主に自動車整備事業を営んでおり、自動車の点検整備・検査を実施している。
- 業歴が長く地域住民から信頼されており、従業員の技術力が高い等の強みがある一方、ITが有効に活用されておらず効率化が進んでいない等の弱みもあった。



抱えていた課題



- 地域市場の動向として底堅い需要があるが、一部の設備は10数年が経過しており、今後業務の効率化・品質向上のためには設備投資によりデジタル化・DX化に取り組み生産性を高めることが必要だった。
- ITが有効に活用されていない非効率等から、余計な残業時間が発生していた。

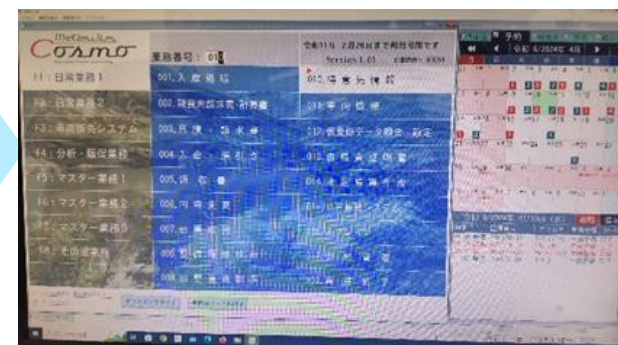
導入後の変化、効率化された業務

- 自動車整備業務に関する顧客情報・申請手続などの効率化を図るため「入庫管理システム」を導入。
- システムによる車両管理のため情報の一元化が進み、納車の時期や台数等が一目でわかるようになった。

導入した「入庫管理システム」の特徴

- 顧客車両管理・売掛管理・実績管理と幅広い業務をカバーする管理システム。
- 顧客情報や車両管理を短時間で行え、点検時期が近い顧客の検索も可能。
- 顧客ごとに Excel・Word ファイルを作成。より多くの情報を自由に管理可能。訪問履歴、提案履歴等の情報を全社で共有できる。

成果



- 情報の一元化が進み、納車の時期や台数等が簡単に把握できるようになり、より計画的に業務を実施できるようになった。
- 作業スケジュールを立てやすくなったことで仕事量の適切な配分や平準化に繋がった。
- 以前は若干あった不要な残業時間が現在はほとんどなくなった。